

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2019/01/01～2019/01/31)

1. 勉学の状況

2019年が始まりました。春セメスターの授業は1月後半から始まったのですが、1月7日から2週間のSports Science 学生向けのウィンタースクールというものに参加していました。これは、2週間で3つの授業を行う集中講義のようなもので、このコースのためだけにユヴァスキュラにきている学生も何人かいました。およそ18カ国から学生が参加し、講師もアメリカやノルウェー、イギリスなど他大学からの方が多く、国際的な雰囲気がありました。ウィンタースクールの詳細と現在始まっている授業について書いていきたいと思います。

◎ Sport Marketing (winter school)

この授業はスポーツにおけるマーケティングの基礎知識、あらゆる側面（フィンランドのウィンタースポーツの現状、環境問題、女子アイスホッケー、法的な側面）などから、現状の課題などを見ていくという内容でした。最後には、グループごとに課題が与えられ、内容に添って現状の問題を示したり、解決策を示すプレゼンを行い終了しました。

◎ International Perspective to Organization and Management of Sport (winter school)

この授業は事前に課題が与えられていて、自国のスポーツ組織構造、財源と流れ、スポーツ政策、スポーツ参加と実施率、ウィンタースポーツの位置づけなどについて情報を集め、10分のプレゼンにまとめるというものでした。授業では、グループ内でプレゼンを行い各国の内容を比較しながら、共通点や違い、現状の課題などを見つけ出していくというのが主な内容でした。途中、講義もいくつかあり、ノルウェーのスポーツ組織とスポーツ振興に関する内容や、平昌オリンピックの視察談、フィンランドのスケートの現状、ノルウェー、フィンランドの少数民族“サミ”とスポーツの関わりなどがありました。こちらも最後にグループでプレゼンを行い、終了しました。

◎ Winter Sports (winter school)

この授業は、多くのウィンタースポーツに触れ、基礎技術を習得すること、そしてフィンランドの人気スポーツを肌で感じてもらうという趣旨のものでした。上記二つの授業の後に、スキー場に行き、アルペンスキーやスノーボード、クロスカントリースキー、またスケート場でアイススケート、アイスホッケーなどを行いました。また、ハイキングや運動会的なものも行われ、楽しさ9割の授業でした。地元のアイスホッケークラブの試合も無料で観戦でき、かなり充実し

ていました。

◎ Sport and media

この授業はスポーツとメディアについて全体的に学んでいくものです。講師が実際にジャーナリストとして働いていらっしやった方で、自身の経験などが内容に含まれており、具体的にイメージすることができます。ただ、1コマ90分間、永遠に喋り続けるというスタイルの授業で、それが1日2コマあるということ、さらに哲学的な内容も多く、授業はかなり疲れました。この授業は、講義からの試験、与えられた本の指定ページからの試験で評価が決まります。講義自体は先週で全て終わったので、試験に向けて準備していくという感じです。

2. 生活の状況

年越しを家族以外と過ごしたのが初めてで、全く年を越した気がしないまま、年始のウィンタースクールが始まりました。2週間、朝から晩まで大学にいて、課題をこなしながら忙しい前半を過ごしました。後半は少し時間ができ、秋セメスターのライフスタイルを取り戻しつつ、少し新しいことにもチャレンジしようとしています。

自転車で行けるスキーリゾート

スポーツの話が多くなりますが、ユヴァスキュラには Laajis urban outdoors というスキーリゾートがあります。市街地から3kmほどの場所に位置しており、自転車で15分程度でいくことができます。スロープ自体はそれほど大きくないのですが、良質な雪と上級者でも楽しめるようなボックスやレールなども設置されています。初めて、ここを訪れた時は子ども多さに驚きました。4、5歳の小さな子から小学生、中学生と若い世代の人が大半で、彼らのスノボ、スキーのレベルの高さに圧倒されました。やはり周りの環境が彼らのスポーツライフに与える影響はかなり大きいのだと改めて感じました。千葉の外房で、学校終わりの子どもたちがサーフィンに行くのと同じような感覚なのかなと思いました。と同時に、日本の市街地でそういった“あたりまえ”を創り出すことの難しさも感じました。

ウィンタースクールの中で、クロスカントリースキーというものに初めて挑戦しました。ちなみにフィンランドでは、雪が積もり始めると、森の中や湖の周りにクロスカントリーのレールがつくられます。それらは全て無料で通ることができ、多くの人が自然を楽しみながら、体を動かしています。このスポーツ文化もフィンランドならではののかなと思います。

外からの学びを増やす

外からの学び、つまり大学の授業ではなく、このフィンランド、ユヴァスキュラという日本と全く異なった環境からできるだけ多くのことを学びたい、というのが今期の目標の一つでもあります。地元スポーツクラブ、スポーツ施設への訪問、フィンランドの学校体育、新しいスポーツ

に触れること、人と話すこと、全てが自分の経験になり、知識になっていきます。異国の地にいるからこそ常に外をみて、リスクをとって行動していくマインドを忘れずに、今年も頑張っていこうと思います。



ウィンタースクール集合写真



ハイキングに行きました



同じくハイキングの写真